

平成23年度における行財政改革の取組について

岡山県行財政構造改革大綱2008に基づき、歳入と歳出のバランスがとれた持続可能な財政構造を確立するとともに、組織・職員数のスリム化、職員の意識改革、仕事のやり方の見直しなど行政システムを再構築するため、次のとおり行財政改革の取組を進めることとする。

1 歳入確保策の取組（別紙1）

財政構造改革の一環として歳入確保対策に取り組むこととしており、関係部署が緊密に連携しながら、県税の収入率の向上については全国トップクラスとなる98.0%以上の収入率を目指すとともに、県有財産の有効活用等についてはネーミングライツや有料広告事業のさらなる拡充を図るなど、引き続き、あらゆる取組を進めていく。

2 事務事業の見直し等による職員数の削減（別紙2）

県民サービスへの影響に配慮しながら、事務事業の見直し、簡素で効率的な組織体制の整備、仕事のやり方の見直しなどにより、職員数の削減に取り組む。

3 行政評価システムの構築（別紙3）

事業の質を高め、分かりやすい県政を推進するとともに、第3次おかやま夢づくりプラン（仮称）を総合的・効果的に推進するため、県の政策・施策・事務事業を目的と手段の関係から再整理した上で、各種事業の必要性や効果を分かりやすく県民に示し、県民視点を取り入れながら、より効果的な施策の構築及び推進を行っていく新たな行政評価制度を構築する。

4 その他

○外郭団体・公の施設の見直し（別紙4）

平成22年度における取組実績は（別紙5）、行財政構造改革の効果額は（別紙6）を参照

歳入確保対策の取組 (県税収入見込みと税収確保対策について)

1 県税収入見込み

22年度			23年度	
当初予算額 (a)	最終予算額 (b)	伸率 (b/a)	当初予算額 (c)	伸率 (c/a)
185,039百万円	191,575百万円	+3.5%	188,913百万円	+2.1%

◎22年度：景気の緩やかな回復基調を受けて企業業績が改善し、法人二税等が当初予算を上回ったため、最終予算額は全体で当初予算額を66億円上回っている。

主な増減理由(対当初予算)

法人二税→+70億円：緩やかな景気回復による企業業績の改善
 地方消費税→+13億円：国内消費と貨物輸入量の回復
 軽油引取税→+13億円：景気回復の影響などによる貨物輸送量の増加
 個人県民税→▲24億円：給与所得水準の低下や新規滞納の増加

◎23年度：国の地方財政計画、景気動向、税収の推移、主要企業に対する聞き取り調査の結果などを勘案して、前年度当初予算よりも39億円増の1,889億円を計上している。

主な増減理由(対前年度当初予算)

法人二税→+60億円：緩やかな景気回復による企業業績の改善
 地方消費税→+7億円：貨物輸入量の回復
 個人県民税→▲16億円：給与所得水準や雇用の改善の遅れ

2 税収確保対策

岡山県行財政構造改革大綱2008において、平成24年度末までに県税の収入率を全国トップクラスの98.0%以上とする目標を設定しており、これを達成するために、次のような対策を実施する。

(1) 個人県民税の徴収対策

- ・市町村と連携した個人住民税の特別徴収の徹底
- ・岡山県滞納整理推進機構による市町村の滞納困難事案の処理の推進
- ・市町村と連携した滞納整理の推進
(県民局の個人県民税滞納整理チームの活用)

(2) 自動車税・個人事業税の徴収対策

- ・電話で納税催告を行う納税コールセンターの設置
- ・平成22年度に配置した任期付職員や税務署OBの活用
- ・徹底した進行管理による収入未済額の縮減

(3) 滞納処分の強化

- ・債権のみならず動産、不動産、自動車など幅広い財産調査及び迅速な差押え、公売、取立ての実施

事務事業の見直し等による職員数の削減

県民サービスへの影響に配慮しながら、事務事業の見直し、簡素で効率的な組織体制の整備、仕事のやり方を見直しや事務改善などにより、引き続き職員の削減を図る。

1 削減目標と実績

(単位：人)

部 門 (H20.4総定員)	数値目標 (H25.4まで)	実績累計 (H23.4まで)
知事部局等 (4,500)	▲860	▲532
教育委員会 (15,464)	▲335	▲372
警察本部 (3,906)	—	—
警察官以外の職員 (517)	▲20	▲19
企 業 局 (128)	▲18	▲17
合 計 (23,998)	▲1,233	▲940

※実績累計は、20年度～22年度取組の累計

2 平成23年度の取組

事務事業の見直しに伴う業務量の減少などを適切に反映させるとともに、退職者数の見込みや一定の新規採用者数の確保について勘案したうえで、削減目標の達成に向けて着実に取り組むこととする。

- 事務事業等の見直し……事務事業の見直しや仕事のやり方を見直しを通じて、業務量を減らすことにより職員数の削減を図る。
- 実施主体・機関の見直し……本庁と出先、県と市町村との役割分担等を見直すとともに、その見直しを反映した簡素で効率的な組織体制を整備することにより職員数の削減を図る。

行政評価システムの構築

1 基本的な考え方

事業の質を高め、分かりやすい県政を推進するとともに、第3次おかやま夢づくりプラン（仮称）を総合的・効果的に推進するため、県の政策・施策・事務事業を目的と手段の関係から再整理した上で、各種事業の必要性や効果を分かりやすく県民に示し、県民視点を取り入れながら、より効果的な施策の構築及び推進を行っていく新たな行政評価制度を構築する。

2 目指すべき評価制度

- (1) 事業の質を高め、分かりやすい県政を推進するための評価制度
- (2) 効果的で効率的な事業の実施に資する評価制度
- (3) 職員の政策形成能力等の向上につながる評価制度

3 今後の予定

- ・ 23年度 新行政評価制度の構築、試行
- ・ 24年度 新制度移行

外郭団体・公の施設の見直しについて

1 外郭団体

外郭団体の見直しについては、財政構造改革プランの団体ごとの方針に基づき、着実に取組を進めていくこととする。

見直しを行う団体（9団体）

方針	団体名 [主な見直し内容]
抜本的な見直し (1)	(財)中国四国酪農大学校 (農) [県支援のあり方/～23年度]
あり方検討 (6)	(社)岡山県文化連盟 (環) [経営基盤強化/～24年度] (財)児島湖流域水質保全基金 (環) [効果的な事業実施] (社)岡山県観光連盟 (産) [事業実施体制の見直し/～24年度] (社)岡山県林業振興基金 (農) [運営形態の検討] (財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 (土) (財)倉敷スポーツ公園 (土)
県関与の縮小 (2)	(学)吉備高原学園 (総) [派遣県職員引き揚げの検討/～24年度] (財)岡山県建設技術センター (土) [派遣県職員引き揚げの検討]

2 公の施設

公の施設の見直しについては、行財政構造改革大綱2008に基づく見直しが平成22年度末までに概ね完了したが、一部取扱未定の施設等について、引き続き取組を進める。

取扱未定施設（3施設） ※いずれも設置条例は廃止済

- 技術振興研修センター(ニューサイエンス館) (産)
吉備中央町への譲渡に向け調整中
- 二十一世紀の森 (農)
民間譲渡も含め今後の取扱を検討中
- 吉備路郷土館 (教)
施設の活用策等について総社市と協議中

平成 22 年度における行財政改革の取組について

岡山県行財政構造改革大綱 2008 に基づき行財政構造改革に取り組んでいるところであるが、平成 22 年度の取組は次のとおりである。

[具体的な取組内容]

取組項目	取組状況																								
(1) 職員数	<p>○定数純減の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>目標 (～H25.4)</th> <th>H22年度取組</th> <th>累計(H23.4)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知事部局等</td> <td>▲ 860人</td> <td>▲ 162人</td> <td>▲ 532人</td> </tr> <tr> <td>教育委員会※1</td> <td>▲ 335人</td> <td>+ 41人</td> <td>▲ 372人</td> </tr> <tr> <td>警察本部※2</td> <td>▲ 20人</td> <td>▲ 4人</td> <td>▲ 19人</td> </tr> <tr> <td>企業局</td> <td>▲ 18人</td> <td>0人</td> <td>▲ 17人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>▲ 1,233人</td> <td>▲ 125人</td> <td>▲ 940人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：小学校1年生の35人学級化に対応する職員を除く ※2：警察官以外の職員</p>	部門	目標 (～H25.4)	H22年度取組	累計(H23.4)	知事部局等	▲ 860人	▲ 162人	▲ 532人	教育委員会※1	▲ 335人	+ 41人	▲ 372人	警察本部※2	▲ 20人	▲ 4人	▲ 19人	企業局	▲ 18人	0人	▲ 17人	合計	▲ 1,233人	▲ 125人	▲ 940人
部門	目標 (～H25.4)	H22年度取組	累計(H23.4)																						
知事部局等	▲ 860人	▲ 162人	▲ 532人																						
教育委員会※1	▲ 335人	+ 41人	▲ 372人																						
警察本部※2	▲ 20人	▲ 4人	▲ 19人																						
企業局	▲ 18人	0人	▲ 17人																						
合計	▲ 1,233人	▲ 125人	▲ 940人																						
(2) 組織	<p>○組織の再編 (H23.4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民文化祭体制の終了 国民文化祭推進室の廃止 ・課班の統廃合 																								
(3) 職員の意識改革と人事制度等	<p>○新人職員の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人職員が業務に必要な能力を身につけ、職務遂行能力が十分に発揮できるよう育成担当者を指定しての育成・指導 																								
(4) 事務事業	<p>○一般施策等の削減 (一般財源ベース)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値 (～H24)</th> <th>H23予算</th> <th>累計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H20当初予算比</td> <td>▲ 107億円</td> <td>▲ 2億円</td> <td>▲ 100億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○運営費等の削減 (一般財源ベース)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値 (～H24)</th> <th>H23予算</th> <th>累計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営費 (H20当初予算比)</td> <td>▲ 30億円</td> <td>—</td> <td>▲ 28億円</td> </tr> <tr> <td>公債費 (H20当初予算比)</td> <td>▲ 10億円</td> <td>▲ 3億円</td> <td>▲ 8億円</td> </tr> </tbody> </table>		目標値 (～H24)	H23予算	累計額	H20当初予算比	▲ 107億円	▲ 2億円	▲ 100億円		目標値 (～H24)	H23予算	累計額	運営費 (H20当初予算比)	▲ 30億円	—	▲ 28億円	公債費 (H20当初予算比)	▲ 10億円	▲ 3億円	▲ 8億円				
	目標値 (～H24)	H23予算	累計額																						
H20当初予算比	▲ 107億円	▲ 2億円	▲ 100億円																						
	目標値 (～H24)	H23予算	累計額																						
運営費 (H20当初予算比)	▲ 30億円	—	▲ 28億円																						
公債費 (H20当初予算比)	▲ 10億円	▲ 3億円	▲ 8億円																						

取組項目	取組状況																		
(5) 公共事業	<p>○公共事業（地方負担額）の削減</p> <table border="1" data-bbox="438 315 1350 479"> <thead> <tr> <th data-bbox="438 315 612 353"></th> <th data-bbox="612 315 863 353">目標値(H21、H22)</th> <th data-bbox="863 315 1023 353">H21予算</th> <th data-bbox="1023 315 1182 353">H22予算</th> <th data-bbox="1182 315 1350 353">H23予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="438 353 612 392">前年度</td> <td data-bbox="612 353 863 392"></td> <td data-bbox="863 353 1023 392">▲10.1%</td> <td data-bbox="1023 353 1182 392">▲10.0%</td> <td data-bbox="1182 353 1350 392">—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="438 392 612 479">当初予算比</td> <td data-bbox="612 392 863 479">▲10%</td> <td data-bbox="863 392 1023 479">(削減額 ▲34億円)</td> <td data-bbox="1023 392 1182 479">(削減額 ▲30億円)</td> <td data-bbox="1182 392 1350 479">(前年同額 を維持)</td> </tr> </tbody> </table>					目標値(H21、H22)	H21予算	H22予算	H23予算	前年度		▲10.1%	▲10.0%	—	当初予算比	▲10%	(削減額 ▲34億円)	(削減額 ▲30億円)	(前年同額 を維持)
	目標値(H21、H22)	H21予算	H22予算	H23予算															
前年度		▲10.1%	▲10.0%	—															
当初予算比	▲10%	(削減額 ▲34億円)	(削減額 ▲30億円)	(前年同額 を維持)															
(6) 歳入確保	<p>○県税収入率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人県民税の徴収対策 <ul style="list-style-type: none"> ア 特別徴収の促進 事業者への制度周知、特別徴収未実施事業者への働きかけ イ 滞納整理の促進 個人住民税対策チームの設置（県民局）、任期付職員の配置 ・自動車税の徴収対策 <ul style="list-style-type: none"> ア 滞納処分の強化 任期付職員の配置 イ コールセンターの設置 納税催告と口座振替の勧奨 ・滞納処分の効率化 国税OB職員の配置 ・法人に係る課税強化 法人調査職員の配置 <p>○県有財産の有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機等の設置に係る納付金制度の導入施設の拡大（県民局、学校施設等） ・有料広告事業の拡大（県封筒等） ・県庁食堂に係る行政財産使用料の徴収（H22.6） ・県有施設駐車場の有料化（H22.9） <p>○使用料等の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県有施設使用料の引き上げ（H22.9） <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定外税の充当事業の拡大 ・数字選択式宝くじのATM販売の拡大 ・県有財産の売却 																		

取組項目	取組状況															
(7) 公の施設	○公の施設の見直し (金額：億円)															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">見直し目標</th> <th style="width: 15%;">H20年度取組</th> <th style="width: 15%;">H21年度取組</th> <th style="width: 15%;">H22年度取組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>56</td> <td>26</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>効果額</td> <td>9</td> <td>8.4</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table>				見直し目標	H20年度取組	H21年度取組	H22年度取組	施設数	56	26	4	効果額	9	8.4	0.6
	見直し目標	H20年度取組	H21年度取組	H22年度取組												
	施設数	56	26	4												
効果額	9	8.4	0.6													
22年度見直し施設（4施設） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th colspan="2">取組結果（H23.4）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>閉じる施設</td> <td>県立児童会館</td> <td>1施設</td> </tr> <tr> <td>譲渡する施設</td> <td>県立玉島学園、県立津島児童学院、岡山テルサ</td> <td>3施設</td> </tr> </tbody> </table>					取組結果（H23.4）		閉じる施設	県立児童会館	1施設	譲渡する施設	県立玉島学園、県立津島児童学院、岡山テルサ	3施設				
	取組結果（H23.4）															
閉じる施設	県立児童会館	1施設														
譲渡する施設	県立玉島学園、県立津島児童学院、岡山テルサ	3施設														
※設置条例を廃止したが取扱未定の施設 技術振興研修センター（吉備中央町への譲渡に向け調整中） 二十一世紀の森（民間譲渡も含め今後の取扱を検討中） 県立吉備路郷土館（施設の活用策等について総社市と協議中） <p>○試験研究機関の外部評価（H22）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全試験研究機関（4機関）について、試験研究評価に関する指針に基づき、外部委員による評価を実施 																
(8) 市町村への事務・権限移譲	○「市町村の自立力向上のための県からの事務・権限移譲計画<改訂版>」の取組期間が平成23年4月で満了となることから「第2次改訂版」を策定 <p>(主な改訂内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組期間の延長：平成25年4月まで ・移譲方式の拡大：個別移譲にメニュー方式を追加 従前どおり一律移譲を基本としながらも、市町村の意向に応じたより柔軟な移譲を可能とするため、個別移譲の手法として、これまでのパッケージ方式に加えてメニュー方式を新たに設定 <p>○新規の移譲事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉パッケージ 社会福祉法人の設立認可等・・・新見市へ移譲（H22.10.1～） ※これまでの移譲決定事務数：123事務															

取組項目	取組状況																			
(9) 外郭団体	<p>○外郭団体の見直し</p> <table border="1" data-bbox="406 315 1396 1131"> <thead> <tr> <th data-bbox="406 315 624 383"></th> <th data-bbox="624 315 762 383">取組方針 (～H24.4)</th> <th data-bbox="762 315 1396 383">22年度末までの取組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="406 383 624 593">抜本的な見直し</td> <td data-bbox="624 383 762 593">5団体</td> <td data-bbox="762 383 1396 593">チボリ・ジャパン(株) (H20.12解散) (財)岡山県開発公社 (H21.6解散) 岡山県住宅供給公社 (H22.3解散) (社)岡山県総合協力事業団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の見直し)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 593 624 674">統合</td> <td data-bbox="624 593 762 674">2団体</td> <td data-bbox="762 593 1396 674">岡山県スポーツ振興財団 (H21.4解散) (財)吉備高原保健福祉のむら事業団 (H21.3解散)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 674 624 842">あり方検討</td> <td data-bbox="624 674 762 842">10団体</td> <td data-bbox="762 674 1396 842">(財)岡山総合展示場 (H21.3解散) (社)岡山県農地開発公社 (H23.3解散) (社)岡山県畜産公社 (H23.3解散) (財)岡山県愛染会 (H22 「今後のあり方」策定)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 842 624 965">自立化</td> <td data-bbox="624 842 762 965">2団体</td> <td data-bbox="762 842 1396 965">(福)吉備の里 (H21.3県出資金引き揚げ) 岡山県農業信用基金協会 (H21.3 代表者への県職員就任の中止)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 965 624 1131">県関与の縮小</td> <td data-bbox="624 965 762 1131">5団体</td> <td data-bbox="762 965 1396 1131">(財)岡山県福祉事業団 (H21 人件費補助の中止) (財)岡山県健康づくり財団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の縮小) 岡山県土地開発公社 (H23 派遣県職員の引き揚げ)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審議会等の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「審議会等の設置及び運営等に関する指針」に基づく会議の公開を実施 (H22.4) 			取組方針 (～H24.4)	22年度末までの取組	抜本的な見直し	5団体	チボリ・ジャパン(株) (H20.12解散) (財)岡山県開発公社 (H21.6解散) 岡山県住宅供給公社 (H22.3解散) (社)岡山県総合協力事業団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の見直し)	統合	2団体	岡山県スポーツ振興財団 (H21.4解散) (財)吉備高原保健福祉のむら事業団 (H21.3解散)	あり方検討	10団体	(財)岡山総合展示場 (H21.3解散) (社)岡山県農地開発公社 (H23.3解散) (社)岡山県畜産公社 (H23.3解散) (財)岡山県愛染会 (H22 「今後のあり方」策定)	自立化	2団体	(福)吉備の里 (H21.3県出資金引き揚げ) 岡山県農業信用基金協会 (H21.3 代表者への県職員就任の中止)	県関与の縮小	5団体	(財)岡山県福祉事業団 (H21 人件費補助の中止) (財)岡山県健康づくり財団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の縮小) 岡山県土地開発公社 (H23 派遣県職員の引き揚げ)
	取組方針 (～H24.4)	22年度末までの取組																		
抜本的な見直し	5団体	チボリ・ジャパン(株) (H20.12解散) (財)岡山県開発公社 (H21.6解散) 岡山県住宅供給公社 (H22.3解散) (社)岡山県総合協力事業団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の見直し)																		
統合	2団体	岡山県スポーツ振興財団 (H21.4解散) (財)吉備高原保健福祉のむら事業団 (H21.3解散)																		
あり方検討	10団体	(財)岡山総合展示場 (H21.3解散) (社)岡山県農地開発公社 (H23.3解散) (社)岡山県畜産公社 (H23.3解散) (財)岡山県愛染会 (H22 「今後のあり方」策定)																		
自立化	2団体	(福)吉備の里 (H21.3県出資金引き揚げ) 岡山県農業信用基金協会 (H21.3 代表者への県職員就任の中止)																		
県関与の縮小	5団体	(財)岡山県福祉事業団 (H21 人件費補助の中止) (財)岡山県健康づくり財団 (H21 派遣県職員の引き揚げ、委託業務の縮小) 岡山県土地開発公社 (H23 派遣県職員の引き揚げ)																		
(10) 行政評価	○夢づくり政策評価を実施するとともに、新たな行政評価制度の構築に向けて関係課プロジェクトチームにおいて検討																			
(11) その他	○行政委員の報酬見直し																			
	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法の原則を踏まえ、日額化したうえで、月額で補完する制度に見直し (H23.4) 																			

行財政構造改革の効果額について

(億円)

